

市の財政状況をお知らせします ～住み良いまちづくりを目指して～

市の予算は毎年4月に始まって翌年3月までの1年間を会計年度として執行されますが、今回は、そのうちの昨年12月までの概況をお知らせします。平成24年度予算は、「健康」、「福祉」、「教育」を重点項目と位置づけ、安全で快適なまちづくりを進めるために、各事業に必要な予算を計上しました。現在の予算は下表のとおりで、一般会計が383億7,810万3千円、特別会計が222億7,737万4千円となっております。民間の高齢者介護施設等の整備に対する補助の追加等の補正予算および前年度からの繰越事業の追加により、当初予算に比べて、それぞれ1億4,049万2千円、3億6,108万5千円の増額となっております。



市の借金にあたる一般会計の市債残高については、震災関連事業のために平成13年度末には1,119億円に達していましたが、平成23年度末時点では636億円、平成24年11月末時点では592億円となりました。



しかしその一方で景気低迷が長引いており、本市でも税収をはじめ各種課税・交付金の減少の影響が出ていることから、今後も厳しい財政運営が続くものと予想されます。

平成24年度各会計予算額および執行状況(平成24年12月末現在) 単位:千円			
会計区分	現計予算額	収入済額	支出済額
一般会計	38,378,103	24,488,614	22,499,006
特別会計			
国民健康保険事業	9,646,000	6,078,498	6,975,786
下水道事業	3,235,474	1,309,692	1,489,093
公共用地取得費	142,000	36,727	135,330
都市再開発事業	13,700	38,858	6,655
駐車場事業	344,200	31,563	106,710
介護保険事業	6,940,000	4,069,881	4,501,274
宅地造成事業	331,000	73,300	25,963
後期高齢者医療事業	1,625,000	965,662	1,026,403
小計	22,277,374	12,604,181	14,267,214
財産区			
打出・芦屋財産区	8,000	30,942	2,678
三条・津知財産区	2,100	4,270	806
小計	10,100	35,212	3,484
合計	60,665,577	37,128,007	36,769,704

主な建設事業予算の執行状況(平成24年12月末現在) 単位:千円		
事業名	現計予算額	支出済額
大気汚染対策緑地建設事業(総合公園事業)	548,799	548,798
庁舎・周辺整備事業	483,200	445,483
ごみ焼却施設制御に関する改修事業	439,379	246,299
南芦屋浜都市公園整備事業	150,550	76,866
市営住宅等改良改修事業	121,534	66,290

※支出済額には支出予定額が含まれます。

地球市民



二〇〇五年から二〇〇九年まで芦屋に在住していたオランダ人のAurelia Kooj Auléria Coppoさんの日本での体験が芦屋市国際交流協会機関紙「わらわ(二〇〇九年号)」に掲載されていた記事を読み外国から見た日本文化について考えてみました。Coppoさんが日本に来て最初に驚いたことは、関西空港から芦屋までほとんど橋を通る(地上は通らない)ことでした。確かに空港への主要な道路は、ほとんど高速道路です。車が主要な交通手段になった日本ではすっかり当たり前になりましたが、外国では事情が異なり、高速道路は少ないのかもしれない。

この日にお店に行く、と傘を入れるための細いビニール袋が置いてある。これはサビスの行き届いた日本独自の文化なのでしょう。二〇〇五年の分がややこしい。十月四日(火)は第二火曜日である。なぜなら十月一日(土)を第一週と数えるから。そんなわけでよく「おみを出さず日を開通する」日本人にも理解しにくい間違えやすいシステムですが、協力をお願いします。日本人の生活感覚から見ると何気ない当たり前のことでも、外国人からは不思議で奇妙な時にはほほえましく、楽しい文化の違いをCoppoさんに教えていただきました。多文化共生社会は異文化を大切に「包み込む」社会です。より多くの外国人住民との対話によって異文化理解を深めお互いが生活しやすい社会を目指しましょう。



問い合わせ 市民参画課国際交流担当 ☎38-20008

教職員の資質・実践的指導力向上をめざします



打出教育文化センターでは、「教師は最大の教育環境である」という認識のもと、市立学校園の教職員を対象に研修講座を開き、資質・実践的指導力の向上に取り組んでいます。開設講座としては、夏季研修講座をはじめ、ICT研修講座、初任者研修、経験者研修(2年目～5年目)等を実施し、専門的な分野にとどまらず、幼児児童生徒の理解や教育観といった教育の根幹にふれるところも大事にしています。その一部を紹介いたします。

打出教育文化センターの取り組み

【ICT活用研修】
エクセル習得編
エクセル活用編
ワードの機能を生かして文書作成
インパクトのあるプレゼンテーション
ムービーメーカーで動画編集作成
CMSホームページ(編集)
E ネット安心講座
書画カメラを活用した授業づくり
ICTを効果的に活用した授業づくり
音楽編集
情報活用能力育成講座



【夏期研修講座および一般講座】
習得・活用・探究・言語力の育成を考える
社会科授業づくりを中核に
実験の楽しさを味わおう
子どもの興味に寄り添った理科授業
『子どもと本と学びをつなぐ』
今、求められている探求型学習
粘土を使った表現活動
粘土の造形遊び、彫塑の基礎、素焼きから本焼きまで
ICTをどう活用するの？
授業・生活の場面で
特別ではない特別支援教育
通常学級における特別支援教育のあり方
国語科授業づくりのワザ
思考力・判断力・表現力を育む言語活動
算数科の授業づくりのあり方
活用する力を育む授業の構想
心をゆさぶる道徳の授業づくり
道徳授業の実践的指導力を高めよう
子どもを客観的に

【夏期研修講座】
植物からのメッセージ
【一般研修講座】
運動遊びの工夫

理解する側面として
発達検査の体験を通して
子どもの自主性を伸ばす・クラス集団をつくる
学級活動の視点から
単元を貫く言語活動で思考力・判断力・表現力を培う授業作り
楽しい外国語活動
子どもへの伸びやかな表現を引き出すために
どの子どももほれ落さない授業づくり
の? 器械運動ボール運動を例に
一人ひとりの子どもと教師が輝く授業づくり
夢中になって学ぶ・かかわり合って学ぶ・自律的学習者を育てるために
「つながり力」を高めるマネジメント
育てよう! 自尊感情
教室には「ドラマ」がいっぱい
自然からの学び
人権教育を生かした学級集団づくり
子どもたちが豊かにつながるために
保護者との信頼関係を築いていくために
子どもとの健康を支援する視点から
人間理解とコミュニケーション
いのちをかけて本気で向き合う
植物からのメッセージ
大震災から学ぶ
ライフスキル教育
研修
指導法
就学前教育における人権教育を考える
脳科学的視点からの保健室アプローチのスタンス
NLPの教育的活用のための実践ワーク

地区計画に関する変更原案を縦覧します



このたび、南芦屋浜地区の整備状況の進捗に伴い、良好なまちづくりを進めるため、南芦屋浜地区地区計画の変更原案の縦覧を行います。また、その他の地区計画区域において、各種法令に基づく制限との整合等を図るため、10地区の地区計画変更原案の縦覧を行います。
■縦覧件名 阪神間都市計画(芦屋国際文化住宅都市建設計画)地区計画の変更(芦屋市決定) ■変更対象地区 南芦屋浜(左図参照)・浜風町南・潮見町南・緑町西・業平町・浜風町第2・若宮町・六麓荘町・新浜住宅・松ノ内町・翠ヶ丘町計11地区
■縦覧期間 2月18日～3月4日(平日・執務時間内) ■縦覧場所 都市計画課(市役所北館3階) ■意見書 この案について、土地に関する利害関係者は縦覧期間中に芦屋市長宛に意見書を提出(都市計画課へ)することができます。意見書は個人情報以外は都市計画審議会の資料として公表されます。

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2073

【初任者研修】

【初任者研修】
教師としての心構え
今後の実践に向けて
教師自ら人権意識を高めるために
授業研究会
実践をふりかえる
【経験者研修(2年目～5年目)】
コーチングが教育をどのように変えるのか
子どもを元気にする「ミニゲーム」
自己成長を磨く「教師自身のセルフコーチング」
実践をふりかえる



【ICT活用研修】
エクセル習得編
エクセル活用編
ワードの機能を生かして文書作成
インパクトのあるプレゼンテーション
ムービーメーカーで動画編集作成
CMSホームページ(編集)
E ネット安心講座
書画カメラを活用した授業づくり
ICTを効果的に活用した授業づくり
音楽編集
情報活用能力育成講座



【夏期研修講座】
植物からのメッセージ
【一般研修講座】
運動遊びの工夫

理解する側面として
発達検査の体験を通して
子どもの自主性を伸ばす・クラス集団をつくる
学級活動の視点から
単元を貫く言語活動で思考力・判断力・表現力を培う授業作り
楽しい外国語活動
子どもへの伸びやかな表現を引き出すために
どの子どももほれ落さない授業づくり
の? 器械運動ボール運動を例に
一人ひとりの子どもと教師が輝く授業づくり
夢中になって学ぶ・かかわり合って学ぶ・自律的学習者を育てるために
「つながり力」を高めるマネジメント
育てよう! 自尊感情
教室には「ドラマ」がいっぱい
自然からの学び
人権教育を生かした学級集団づくり
子どもたちが豊かにつながるために
保護者との信頼関係を築いていくために
子どもとの健康を支援する視点から
人間理解とコミュニケーション
いのちをかけて本気で向き合う
植物からのメッセージ
大震災から学ぶ
ライフスキル教育
研修
指導法
就学前教育における人権教育を考える
脳科学的視点からの保健室アプローチのスタンス
NLPの教育的活用のための実践ワーク

美術博物館の催し

【「昔の暮らし 飲む・食べる—昔の人の食文化—」展関連イベント】
学芸員による
ギャラリートーク
■日時 2月23日(土) 午後2時～
■会場 歴史資料展示室
2月23日～3月3日は「第30回芦屋市造形教育展」
同時開催のため、観覧料無料
問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

第30回 芦屋市造形教育展

■期間 2月23日～3月3日
午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
2月25日(月)は休館日
■会場 美術博物館
■内容 幼稚園・小学校・中学校作品
約1,000点を展示
同時開催「昔の暮らし 飲む・食べる 昔の人の食文化」展も無料で
ご覧いただけます。
問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087

第64回 市民寄席 桂米團治 独演会

■日時 4月19日(金) 午後6時30分開演(6時開場)
■会場 ルナ・ホール 全席指定
■演目 「青菜」蛸芝居「子は継」
■出演 桂米團治
■料金 前売り2,500円 当日3,000円
■チケット発売所 市民センター事務所・市役所売店・ローソンチケット(Lコード55136)
*2月18日(月)より発売開始
桂米團治
問い合わせ ルナ・ホール事業担当 ☎35-0700

市ホームページ・バナー広告募集

■掲載ページ 本市ホームページのトップページ
■広告の内容 市の広報媒体としての品位・公共性・公益性を妨げないもので、市民に不利益を与えないもの
■規格 縦60ピクセル×横100ピクセル(GIF形式)・4キロバイト以内
■広告料 1枠・月額15,000円(掲載期間1カ月単位)
■広告料の納付 市指定の納付書で納付
■申し込み 「市ホームページ広告掲載申込書」に広告案を添えて、広報課へ。詳細については市ホームページのトップページ「広告について」をご覧ください。
問い合わせ 広報課 ☎38-2006/☎http://www.city.ashiya.lg.jp/

あしや街角コンサート

■日時 2月25日(月) 午後1時30分～3時
■会場 市民センター音楽室
■内容 (第1部)トーク「阪神間の洋楽文化」
(第2部)あしや街角コンサート
■講師 (第1部)文化プロデューサー・河内厚郎氏
■出演 (第2部)兵庫芸術文化センター弦楽団
(バイオリン・ビオラ・チェロ・オーボエ・クラリネット・ピアノ)
■曲目 アンダンテ・カンタービレ/クラリネット・ヴァイオリンとピアノのための三重奏曲ほか
■申し込み 事業名・住所・氏名・参加人数(1人または2人)・電話番号を記入し2月18日(月)までに、電話かファクスで下記へ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998

白バラ だより

十二月に行われた衆議院議員総選挙期間には多くのテレビや新聞で政策や立候補者、政局の解説をするなど、選挙の話題を取り上げていました。当日は投票終了時間直前になると、各局一斉に選挙速報番組を放送し、選挙結果に対する有権者の関心の高さが伺えました。一方自治体がショッピングモール内に投票所を設けたり、期日前投票の用紙を書きやすい形にしたりと、投票率を上げるために取り組んでいる事例を紹介した番組もありました。本市も明るい選挙推進協議会と共に街頭で投票を呼びかけるなどの啓発活動を行いました。自分には関心がないという無関心ではなく、有権者一人一人が関心を持ち参加してこそ選挙です。選挙は終わりましたが選ばれた人々がどのように行動するかを見ていくのも有権者の役目です。しっかりと視点を見ていきたいものです。
問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-21000